

公益財団法人鳥取市文化財団

令和4年度事業報告書

I 基本方針

鳥取市に関係した文化・観光・産業に関する資料や文化財の調査、研究、収集、保存及び公開を行うとともに教育普及啓発を行い、もって郷土愛の醸成を図り、市民文化の発展及び地域の振興に寄与する。

II 事業内容

公益目的事業

1. 鳥取市に関係した文化・観光・産業に関する資料や文化財の調査、研究、収集、保存及び公開を行うとともに教育普及啓発活動を行い、もって郷土愛の醸成を図り、市民文化の発展及び地域振興に寄与することを目的とする事業。

(1) 指定管理施設の管理事業

指定管理者として、鳥取市設置の下記指定管理施設を鳥取市と締結する。指定管理基本協定書及び年度協定書に基づき維持管理する。

- ① 鳥取市歴史博物館
- ② 鳥取市因幡万葉歴史館
- ③ 仁風閣・宝扇庵
- ④ 鳥取市あおや郷土館
- ⑤ 鳥取市青谷上寺地遺跡展示館
- ⑥ 鳥取市あおや和紙工房
- ⑦ 城下町とっとり交流館

(2) 展示開催事業

鳥取市の文化等にふれあう機会を提供し、これに対する関心や興味を喚起するため、文化・観光・産業に関する資料を活用し、常設展示、特別展示、企画展示等の展覧会を企画・立案・開催する。

(3) 教育普及啓発事業

鳥取市の文化等をより身近に感じてもらうため、外部有識者や当法人の学芸員による講演会・講座、文化・歴史・産業に関する体験学習等を企画・立案・開催する。

(4) 調査、研究、収集及び保存事業

鳥取市に関係した文化・観光・産業を広く発信するため、各種事業を展開するに当たり、その基礎となる資料の調査、研究、収集を行い、その成果を展示や体験学習に活用するとともにこれを整理保存し、蓄積していく。

(5) 施設貸与事業

上記指定管理施設の効率的な活用を図るとともに、市民等に能動的に施設を活用してもらうことで施設の魅力をさらに高めることを目的に施設の貸与を行う。

(6) 関連物品販売事業

鳥取の文化・観光・産業に関係した物品や各施設で実施する展覧会、教育普及啓発事業に関連した物品の販売を行う。

2. 埋蔵文化財の発掘調査及び整理保管を行い、もって郷土愛の醸成を図り、市民文化の発展及び地域振興に寄与することを目的とする事業。

(1) 埋蔵文化財の発掘調査及び出土遺物の整理保管事業

鳥取市に点在する遺跡の発掘調査を実施し、発掘により出土した遺構や遺物の調査、研究、整理、保管を行い、その成果を報告書にまとめるとともに市民に還元する。

各施設の事業実施状況は以下のとおり。

【公益目的事業 1】

鳥取市歴史博物館（やまびこ館）

(1) 実施事業

区 分	事 業 名	期 間	入館(場) 者 数	事 業 内 容
施設管理 事 業	指定管理	通 年	—	鳥取市との協定に基づき鳥取市歴史博物館の管理・運営を行った。
展示開催 事 業	常設展示の追加・更新	4.4.1 ～5.3.31 (開館日数 306 日)	人 27,878	・常設展示室のパネルや資料等を一部、追加・更新した。 ・展示解説書を追加・更新して各展示に配架した。 ・まなびのひろばに学芸員席を設置して、毎日学芸員が午前・午後に時間を区切って滞在し、来館者の質問等の対応にあたった。 ・今年度の特別企画として、NHK大河ドラマ「鎌倉殿の13人」に併せて、2022年1月から2023年1月までの約1年間、脚本の出典となっていた「吾妻鏡」を中心に館蔵資料や画像パネルを通じて、ドラマのシーンの補足や解説となるような展示コーナーを設置した。全19回更新。
	共催展 写真展「岩合光昭の 世界ネコ歩き」	4.4.9 ～4.5.22 (39 日間)	10,238	NHK BS プレミアム放送中の人気番組「岩合光昭の世界ネコ歩き」の写真展を開催した。岩合氏が番組のロケと並行して撮影した写真作品を番組映像と交えて展示した。 主催：新日本海新聞社 会場：特別展示室・まなびのひろば
		4.4.9	28	「オープニングセレモニー」 主催者である新日本海新聞社代表取締役社長をはじめ鳥取市長他関係者出席のもと、開幕式を開催した。 会場：大階段下
		4.4.30	31	「来場記念号外プレゼント」 ポスターを背景に来館者の写真を撮影し、その写真の掲載された号外をプレゼントした。

区 分	事 業 名	期 間	入館(場) 者 数	事 業 内 容
		4.5.2	13	「入館 5,000 人セレモニー」 5,000 人目の来場者に対して、特別協賛者である鳥取信用金庫理事長から記念品が贈呈された。 会場：大階段下
		4.5.14	319	「トークショー&サイン会」 写真家・岩合光昭氏によるトークショーとサイン会を開催した。 会場：大階段下
	共催展 「第 61 回麒麟のまち鳥取市美術展 受賞作品展×放哉を書く in やまびこ館」	4.6.11 ～4.7.3 (20 日間)	1,168	第 61 回鳥取市美術展の受賞作品と、鳥取市内に点在する尾崎放哉の句碑の原書となる書道作品を紹介した。 主催：鳥取市 麒麟のまち鳥取市美術展運営委員会 会場：特別展示室
	企画展 「没後 140 年 鳥取 が生んだ名知事 松田道之」	4.7.16 ～4.8.28 (38 日間)	1,659	鳥取市歴史博物館の寄託資料「木山竹治旧蔵資料」の中に含まれる松田道之関係文書を中心に、没後 140 年を迎える松田道之の生涯を約 100 点の資料で紹介した。展覧会に合わせ、同文書の資料翻刻も掲載する展覧会図録を制作した。 会場：特別展示室
		4.7.16 4.8.28	35	「ギャラリートーク」 展示担当学芸員によるギャラリートークを実施し、展覧会への関心、理解を深めた。 会場：特別展示室
		4.8.11	30	「記念講演会」 研究者 2 名に展覧会の中では紹介できなかった内容を講演してもらい、参加者の松田道之への理解を深めた。 演題：地方から始まった国家構想～松田道之についての「地方」と「中央」～ 講師：早稲田大学人文科学研究センター 助 手 袁 甲 幸 氏 演題：東京府知事としての松田道之 講師：北海学園大学法学部 准教授 池 田 真 歩 氏 会場：まなびのひろば
		4.8.2 ～4.8.28	182	「クイズラリー」 館内に設置したクイズを探して問題に答えてもらった。
	特別展 「江戸時代の京都と鳥取」	4.9.10 ～4.10.16 (32 日間)	2,235	江戸時代の京都と鳥取とのつながりについて、他藩（金沢、岡山、高知など）の事例なども踏まえて紹介した。江戸時代初期の京都の様子を描いた洛中洛外図屏風や、鳥取藩の京都屋敷などを描いた大型の絵図などを多数展示した。 会場：特別展示室

区 分	事 業 名	期 間	入館(場) 者 数	事 業 内 容
		4.9.10 4.10.16	71	「ギャラリートーク」 展示担当学芸員によるギャラリートークを実施し、展覧会への関心、理解を深めた。 会場：特別展示室
		4.10.2	31	「記念講演会」 江戸時代の京都の武家屋敷について、展覧会を補完する内容の講演会を行った。 演題：江戸時代の京都の武家屋敷 講師：京都産業大学・京都市考古資料館 客員教授・館長 山 本 雅 和 氏 会場：まなびのひろば
	共催展 「とっとりのお宝お ひろめ～鳥取県の指 定文化財～」	4.11.3 ～4.12.11 (33 日間)	2,813	令和 3 年度に新たに指定された鳥取県指定文化財を展示した。 主催：鳥取県 会場：特別展示室
		4.11.3	85	「オープニングセレモニー&展示解説」 鳥取県地域づくり推進部長が出席、オープニングセレモニーを開催した。主催者および当館館長によるあいさつの後、関係者によるテープカットを行なった。無形文化財保持者河本賢治氏による展示解説を行ない、参加者の理解を深めた。 会場：ロビー、特別展示室
		4.11.6 4.11.12	30	「ギャラリートーク」 鳥取県担当者による展示解説を行い、参加者に対して展覧会への関心、理解を深めた。 講師：鳥取県地域づくり推進部文化財課 文化財主 陶 澤 真 梨 子 氏 会場：特別展示室
		4.11.6	16	「オンライン講演会」 演題：曾我物語図屏風について 講師：元鳥取県文化財保護審議会委員 大阪大学 准教授 門 脇 む つ み 氏 会場：まなびのひろば
	共催展 「第 24 回鳥取県児童生徒地域地図発表作品展」	4.11.19 ～4.12.4 (13 日間)	1,014	夏休み期間に子どもたちが取り組んだ、地図作品の数々を一堂に紹介した。 主催：鳥取県地域社会研究会 会場：ロビー
	企画展 「河原～鳥取市河原町歴史民俗資料館展示～」	5.2.4 ～5.3.21 (40 日間)	2,693	河原歴史民俗資料館の収蔵資料と、河原町内外に所在する河原町に関する資料を通じて、先史～現代までの鳥取市河原町の歴史を紹介した。 会場：特別展示室
		5.2.4	16	「オープニングセレモニー」 鳥取市河原町総合支所長のあいさつの後、テープカットを行い展覧会開催を祝った。 会場：ロビー

区 分	事 業 名	期 間	入館(場) 者 数	事 業 内 容
		5.2.4	35	「オープニングイベント」 鳥取市散岐小学校児童による皿回しを披露した。 会場：まなびのひろば
		5.2.4 5.2.5 5.3.4 5.3.18	58	「ギャラリートーク」 展示担当学芸員によるギャラリートークを実施し、展覧会への関心、理解を深めた。 会場：特別展示室
	共催展 「第 16 回池田家墓 所写真コンクール作 品展」	5.3.25 ～5.3.31 (6 日間)	265	県民に墓所の魅力を発信するため開催した。 写真部門と写真と俳句を組み合わせたフォト 575 部門の入賞作品を展示し、四季折々の墓 所の魅力を楽しめる展示となった。 主催：公益財団法人 史跡鳥取藩主池田家墓所保存会 会場：ロビー
		5.3.25	24	「入賞作品表彰式」 写真部門と写真と俳句を組み合わせたフォト 575 部門の入賞者に表彰状を贈呈した。 会場：まなびのひろば
	令和 5 年度以降の展 示準備	通 年	—	令和 5 年度企画展「鳥取城のあゆみ～布勢天 神山城から鳥取城へ～」、令和 6 年度開催予 定の「洛西の聖地 松尾大社の至宝」展（仮） の資料調査を行った。
教育普及 啓発事業	おうちだにアカデミ ー 「郷土講座」			鳥取の歴史について、当財団学芸員が連携し、 関係機関の協力を得て、最新の調査・研究成 果などの講座を行い市民文化の向上を図った。 会場：まなびのひろば
		4.6.26	14	テーマ「民俗文化財の保存・継承について」 講師：鳥取県地域づくり推進部文化財課 係 長 樫 村 賢 二 氏
		4.7.24	24	テーマ「鎌倉時代の因幡」 講師：鳥取市歴史博物館 主 任 石 井 伸 宏
		4.8.7	12	テーマ「夏休み企画：考古学講座」 講師：鳥取市歴史博物館 主 事 神 谷 伊 鈴
		4.9.25	22	テーマ「鳥取藩の京都屋敷と京都留守居」 講師：鳥取市歴史博物館 学芸員 千 葉 拓 真
		4.10.23	17	テーマ「先人たちの情熱と鼓動を回顧する ～旧美敷水源地水道施設復興 100 周年～」 講師：鳥取市教育委員会文化財課 主 任 岡 垣 頼 和 氏
		4.12.25	26	テーマ「因幡の中世城館を探る」 講師：鳥取県埋蔵文化センター 文化財主事 大 川 泰 広 氏

区 分	事 業 名	期 間	入館(場) 者 数	事 業 内 容
		5.1.22	17	テーマ「100年前の鳥取 ～大正12年(1923)の出来事～」 講師：鳥取市歴史博物館 主 幹 横 山 展 宏
		5.2.26	18	テーマ「近代・青谷の・あの人・この人」 講師：鳥取市あおや郷土館 主 任 奥 村 寧 子
		5.3.19	36	テーマ「鳥取城に生まれた姫君の生涯」 講師：鳥取市歴史博物館 主 査 伊 藤 康 晴
	鳥取市歴史博物館常 設展示リニューアル 記念 「鳥取城フォーラ ム」	4.5.5	426	常設展示リニューアル記念として、記念講演 とトークセッションを開催した。著名な千田 氏による太閤ヶ平の新説や太閤ヶ平の史跡整 備の必要性が提言されたこともあり、満足度 の高いイベントとなった。 記念講演 演題：新設！織田信長の鳥取城を巡る戦い 講師：奈良大学 教 授 千 田 嘉 博 氏 トークセッション テーマ：鳥取城が今、問いかけるもの Vol.2 登壇者：奈良大学 教 授 千 田 嘉 博 氏 鳥取県立公文書館 課長補佐 岡 村 吉 彦 氏
	おうちだにワークシ ョップ 「和本づくり」	4.7.23 5.3.5	31	糸と紙を使って和綴じのオリジナルノート を制作した。 会場：まなびのひろば
	おうちだにワークシ ョップ 「地図作り教室」	4.7.30 4.7.31	37	樗谿公園周辺の歴史や自然を題材としたオリ ジナルの地図を制作した。 協力：鳥取県地域社会研究会 会場：まなびのひろば、樗谿公園ほか
	おうちだにワークシ ョップ 「ハンコづくり」	4.8.21	30	石材またはゴムを使って、楽しみながらオリ ジナルのハンコを作った。 講師：アニメーション作家 荒 尾 純 子 氏 会場：まなびのひろば
	歴史ツアー 「太閤ヶ平に登ろ う」	4.5.4	35	参加者とともに太閤ヶ平まで歩き、遺構を体 感するとともに、遺構や鳥取城攻めの様子に ついて解説を行なった。 協力：鳥取市教育委員会 会場：太閤ヶ平
	歴史ツアー 「城下町を歩く」	4.10.10	18	薬研堀跡や山の手通り、鳥取城跡などを見学 し、学芸員による解説を行った。 会場：鳥取市内

区 分	事 業 名	期 間	入館(場) 者 数	事 業 内 容
	歴史ツアー 「樗谿を歩く」	4.11.27	15	樗谿周辺の歴史や文化に関する場所として、水道山と観音院をめぐるウォーキングを実施した。 協力：鳥取市水道局 観音院 会場：鳥取市上町配水池、観音院
	歴史ツアー 「河原町バスツアー」	5.3.12	10	鳥取市河原の展示施設や史跡を廻った。 協力：河原城風土資産研究会 会場：鳥取市河原町内
	資料にふれる 「焼き物」	4.11.3	18	県指定無形文化財保持者（陶芸）を講師に、福光焼の作品等について、制作の過程なども踏まえて解説を頂いた。 講師：県指定無形文化財保持者 陶芸家 河 本 賢 治 氏 会場：まなびのひろば
	新春イベント 「やまびこ館にGO!!～鉄道の世界にいらっしやい2023～」	5.1.7 ～5.1.15	3,150	鉄道関係の資料等の展示を行うとともに、週末は鉄道模型車両の体験運転や館内をミニトレインで走行するイベントを実施した。 協力：鉄道サークル「鉄」 会場：まなびのひろば
	「令和4年度とっとり弥生の王国青谷かみじちフェスタ」 出展	4.11.13	1,800	青谷かみじちフェスタに出店し、缶バッジ釣りや土器パズルコーナー、映像展示などを通じて当館をPRした。 主催：鳥取県とっとり弥生の王国推進課 青谷かみじち史跡公園準備室
	秋の展示・イベント 「4 館連携スタンプラリー」	4.9.10 ～4.12.11	617	参加者に楽しみつつ、当財団施設の活動を知ってもらう機会として実施した。財団施設で利用できるお買い物券を発行し、財団施設へのリピーター増加に寄与した。 会場：鳥取市歴史博物館 鳥取市因幡万葉歴史館 仁風閣 城下町とっとり交流館
	ミュージアム・コンサート	4.9.11 4.11.13 5.3.21	160	樗谿公園の豊かな自然や展示作品に囲まれた環境で素敵な音楽を楽しんでいただいた。 演奏：鳥取ブラスプレイヤーズ 会場：まなびのひろば
	鳥取市歴史博物館・鳥取県立公文書館共同事業 「占領期の鳥取を学ぶ会」	4.6.18 4.7.17 4.8.20 4.9.17 4.10.15 4.11.19 4.12.17 5.1.21 5.2.18 5.3.11	128	鳥取県における占領期研究をさらに進めるため、一般の方々より参加者を募って、英文で記された軍政レポートの解説を進め、占領期の現状を調査研究していった。新型コロナウイルス感染防止対策として WEB を活用しながら実施した。 会場：オンライン まなびのひろば

区 分	事 業 名	期 間	入館(場) 者 数	事 業 内 容
	おもてなしイベント	4.7.2 4.7.3 4.11.12 4.11.13 5.3.18 5.3.19	611	来館者や樗谿散策を楽しむ市民の方々に、博物館資料やオリジナルキャラクターを題材にしたオリジナル缶バッジづくりや特別展示室や常設展示室に設置した問題に答えてもらうクイズラリーを実施した。 ※7月 開館記念日につき入館無料 ※11月 関西文化の日につき入館無料
	自由研究相談会	4.8.6	4	夏休みの自由研究について、テーマや進め方等について相談を受け、内容に応じてアドバイスを行った。 会場：まなびのひろば
	常設展示解説 「ギャラリートーク」	4.6.26 4.7.24 4.8.7 4.9.25 4.10.23 4.12.25 5.1.22 5.2.26 5.3.19	131	おうちだにアカデミー開始前の 20 分間、当館の学芸員等が交代で常設展示室の資料の解説を行った。 会場：常設展示室
	入館者 70 万人達成 セレモニー	4.11.12	15	入館者 70 万人達成を記念して、記念入館者となった市内のご夫婦に対し、花束・記念品を贈呈した。 会場：ロビー
	博物館実習生の受け 入れ	4.7.21 ～4.7.28	1	博物館学芸員資格取得に必要な実習として、資料・図書整理や接遇研修、教育普及事業の補助などを経験した。
	学校連携事業	通 年	23 件	鳥取市内をはじめとした学校の校外学習等に合わせ、博物館と各種学校が連携して、展示室の案内やクイズラリー、ミニ講座等を実施して学習の場を設け、歴史や地域に関する学習の促進に寄与した。
	出前ミュージアム講座	通 年	18 件	自治体や公民館、地域団体などの要請を受け、地域の歴史文化の解説や市民文化の向上のため学芸員を講師として派遣した。
	パネル・ミュージアム事業	通 年	1 件	これまでの展覧会で制作したパネル・データを外部へ貸出・提供した。
	博物館年報の発行	通 年	—	令和 3 年度の博物館活動をまとめた年報を作成し、県内外の関係機関に配布、報告した。
調 査 ・ 研 究 ・ 収 集 ・ 保 存 事 業	資料整理	通 年	—	未整理資料の整備・目録化及び画像データ作成を進めた。
	流通図書・古書購入	通 年	—	市民からの問い合わせや、諸事業の企画・立案、情報収集に必要な図書を整備した。

区 分	事 業 名	期 間	入館(場) 者 数	事 業 内 容
	データベース構築	通 年	—	収蔵資料の管理および活用を図るため、収蔵資料データベースを運用した。現在、収蔵資料は台帳管理であるが、将来的にはデータベースへの移行を図る。
	IPM メンテナンス業務	通 年	—	主に清掃・温湿度調整などの環境管理と薬剤などを用いた防除を組み合わせ、文化財に被害する害虫をなくし、カビによる文化財への目に見える被害を防止した。館内にモニタリングトラップ等を設置し、文化財害虫の生息状況を把握した。また、カビの浮遊菌・付着菌の調査を実施した。さらに、収蔵庫・展示室の清掃も実施し、新規受け入れ資料等の燻蒸作業を行なった。
	館蔵資料の写真撮影	通 年	—	資料の劣化防止や画像利用の推進を図るため、収蔵資料のなかから選別して写真撮影しデジタル化を実施した。令和3年度購入資料及び次年度開催展覧会に関する資料の撮影を行なった。
	継続調査	通 年	—	収蔵資料の調査研究をはじめ、鳥取市および因幡地方における歴史・文化の調査研究を継続的に実施した。
	準備調査	通 年	—	次年度以降の展示開催事業及び教育普及事業等の事業計画を立案し、調査を行った。
	資料の利用	通 年	—	当館が収蔵する資料の閲覧対応をはじめ、各種団体等への資料の貸し出しや画像利用等を行なった。
	研修参加・資格取得	通 年	—	文化庁、鳥取県立公文書館、鳥取県・ミュージアムネットワーク等が主催する研修等に参加し、博物館活動を進める上で有効な知識の習得及び専門性の向上に努めた。また、公益財団法人文化財虫菌害研究所が認定するIPM コーディネーター及び文化財防除作業主任者の資格を更新した。
	資料購入	通 年	—	「寄贈」や「寄託」では入手しにくい資料を資料収集の一環として購入し、博物館活動の基本である資料の整備・充実を図った。
施設貸与 事 業	貸館事業 「まなびのひろば」	4.11.3 ～5.1.15 (58日間)	6,307	「旧美歎水源地水道施設復興 100 周年パネル展」 主催：鳥取市教育委員会文化財課 共催：美歎水源地保存会
	貸館事業 「研修室」	通 年	2 件	会議・研修・勉強会等のために研修室の利用を希望する団体等に対し、研修室の貸出を実施した。
	喫茶コーナー営業委託 (ひすとりあ)	通 年	—	来館者及び地域住民の憩いの場として、館内での喫茶・軽食の提供業務を委託して実施した。

区 分	事 業 名	期 間	入館(場) 者 数	事 業 内 容
関連物品 販売事業	商品販売事業	通 年	—	当館の図録をはじめ、オリジナルグッズや歴史関連の書籍、地元工芸品等を来館者に対して販売した。一部の図録や商品は鳥取市運営のインターネットショッピングモール「とっとり市」でも販売している。図録に関しては電話や HP から注文を受け付けて通信販売も行っている。展覧会開催期間中は関連書籍やグッズ等を期間限定で販売した。御城印関連商品やオリジナルキャラクターを使用したグッズも販売した。
	切手類販売事業	通 年	—	切手、ハガキ、収入印紙、レターパック等の販売を行った。
	委託販売事業	通 年	—	書籍、工芸品、展覧会関連グッズなどの販売を行った。
	自動販売機設置事業	通 年	—	第 1 駐車場に自動販売機を設置しコーヒー、ジュースの販売を行った。

(2) 利用状況

(単位：金額＝円)

区分		大人	小中高 校 生	イベント 式 典	まなびの ひろば	その他	小 計	研修室	特展室	備品 使用	総 計
人 数	有 料	2,559	—	—	—	0	2,559	人 39	利用件数 0 件	利用件数 0 件	人 27,917
	無 料	2,054	1,122	3,485	287	18,371	25,319				
金 額		830,779	0	0	0	0	830,779	3,600	0	0	834,379

* その他の内訳 有料：常設展示観覧を含んだ貸館事業等の特別展示室観覧者
無料：障害者、招待者、幼児、介護、減免、ショップ利用等

鳥取市因幡万葉歴史館

(1) 実施事業

区 分	事 業 名	期 間	入館(場) 者 数	事 業 内 容
施設管理 事 業	指定管理	通 年	—	鳥取市との協定に基づき鳥取市因幡万葉歴史館の管理・運営を行った。
	受託事業	通 年	—	国府史跡ネットワーク案内広場の維持・管理を行った。
展示開催 事 業	常設展示	4.4.1 ～5.3.31 (開館日数 307 日)	人 21,656	万葉歌人大伴家持の紹介をはじめ、万葉・王朝時代の因幡の歴史文化を紹介するとともに、麒麟獅子舞等の民俗芸能を紹介した。
	共催展 「麒麟獅子舞展」	4.4.16 ～4.10.25 (165 日間)	13,163	麒麟獅子舞の国指定を記念して開催した。日本遺産や麒麟獅子舞の概要、中山勘治氏の製作したミニチュア人形、剪画、麒麟獅子頭などを展示紹介した。 主催：重要無形民俗文化財指定・日本遺産認定一周年記念 麒麟獅子舞展実行委員会 会場：民俗展示室
	展覧会 「岡益の石堂～資料をとおしてみる不思議な石堂～」	4.8.6 ～4.9.25 (44 日間)	3,341	国府町岡益にある謎の石造物「岡益の石堂」について、近世の記録や川上貞夫氏の研究、宮内庁や鳥取県埋蔵文化財センターの調査などの文献資料を写真パネルで展示紹介した。 会場：企画展示室
	展覧会 「憶良と家持～ひびきあうふたりの歌心～」	4.10.8 ～4.12.4 (49 日間)	5,453	鳥取県ゆかりの万葉歌人山上憶良と大伴家持の生涯や県内の関連遺跡、新元号の元となった大宰府と「梅花の宴」について紹介した。 会場：企画展示室
	展覧会 深雪アートフラワー 作品展 「万葉の草花～春夏秋冬～」	4.11.3 ～4.12.4 (27 日間)	2,280	植物を芸術的に表現する造花「深雪アートフラワー」の作品を展示し、あわせて作品の植物が詠まれた万葉歌を紹介した。 会場：民俗展示室
	巡回展 「第 15 回池田家墓所写真コンクール作品展」	4.12.14 ～5.1.15 (24 日間)	884	「第 15 回池田家墓所写真コンクール」に応募された写真部門、フォト 575 部門の入選作を展示した。 主催：公益財団法人 史跡鳥取藩主池田家墓所保存会 会場：民俗展示室
	共催展 「鳥取書道代表十人展」	5.2.11 ～5.2.23 (11 日間)	608	鳥取書道連盟の代表 10 人の作品を展示した。 主催：書道代表十人展実行委員会 会場：民俗展示室

区 分	事 業 名	期 間	入館(場) 者 数	事 業 内 容
	市民ギャラリー	5.1.22 ～5.2.5 (13 日間)	460	「児童生徒書道作品展」 旧正月万葉茶会にあわせて地域の書道教室に通っている児童の作品を展示した。 主催：港書道教室 西尾書道教室 会場：エントランスホール
		5.3.4 ～5.3.31 (24 日間)	1,586	「カルチャー教室作品展」 カルチャー教室生徒と講師の作品を展示した。 主催：万葉カルチャー教室講師・生徒 会場：民俗展示室、エントランスホール
教育普及 啓発事業	体験講座	4.4.29 ～4.5.8	173	「まが玉づくり」 古代のアクセサリーと呼ばれるまが玉を手作りし、出来上がったまが玉を身に着けて記念撮影を行った。 会場：エントランスホール
		4.7.16 ～4.8.15	188	
		4.4.29 ～4.5.8	240	「まんれき！クイズラリー」 館内及び万葉と神話の庭をじっくり見学しながらクイズを解いてもらい、当館や万葉時代の素晴らしさを再認識する契機とした。 会場：館内、万葉と神話の庭
		4.7.16 ～4.8.15	301	
		4.7.28	22	「こども草木染工房」 夏休み期間に万葉集の時代にも行われていた草木染めを行った。藍を使って雪花絞りの手ぬぐいを作った。 指導：染物講師 今 家 美 恵 子 氏 会場：国府町コミュニティセンター食生活改善室
		4.10.23	20	「おとなの草木染工房」 高校生以上を対象に万葉集の時代にも行われていた草木染めを行った。大きめストールをビワの葉と鉄媒染で染色した。 指導：染物講師 今 家 美 恵 子 氏 会場：国府町コミュニティセンター食生活改善室
		4.12.4	34	「お正月寄せ植えづくり」 松竹梅を中心とした8種類の花木を鉢に植え込み、新年を迎えるにふさわしい寄せ植えを仕上げた。 協力：八木谷生花店 会場：エントランスホール
		5.2.4	11	「万葉かな書道教室」 万葉歌をかな書道で書き、万葉集に親しんでいた。いただいた。 講師：鳥取書道連盟 副会長 村 上 千 砂 氏 会場：天平ろまんホール

区 分	事 業 名	期 間	入館(場) 者 数	事 業 内 容
	万葉集講座			講師を招聘し、万葉集を初心者にも分かりやすく解説する講座を行った。
		4.6.4	40	テーマ「紀女郎と大伴家持～親愛と怨恨～」 講師：武庫川女子大学 教 授 影 山 尚 之 氏 会場：国府町コミュニティセンター大会議室
		4.12.10	33	テーマ「山上憶良のうしろ姿 ～家持の詠作手法～」 講師：武庫川女子大学 教 授 影 山 尚 之 氏 会場：国府町コミュニティセンター大会議室
		5.3.12	24	テーマ「山部赤人の名歌を鑑賞する」 講師：鳥取県教育委員会 元教育長 中 永 廣 樹 氏 会場：国府町コミュニティセンター大会議室
	歴史講座	4.8.7	35	国府町の歴史や因幡国などをテーマに歴史講座を行った。 テーマ「岡益の石堂と飛鳥」 講師：東京大学 名誉教授 平 勢 隆 郎 氏 会場：国府町コミュニティセンター大会議室
	万葉と神話の庭散策講座	4.5.21	7	万葉と神話の庭を散策して万葉植物等の撮影技術やポイントなどを座学と実地で解説した。 講師：忙しい女子の写真倶楽部 主 宰 山 本 ふ さ え 氏 会場：万葉の庭
	第 29 回旧正月万葉茶会	5.1.22	66	万葉集最後の歌が詠まれた旧暦のお正月に、大伴家持の歌が書かれた茶碗で抹茶を振る舞い旧正月を祝った。短歌づくりのミニ講座やフルートの演奏を行った。 協 力：裏千家淡交会鳥取支部青年部 テーマ「表現するために生まれた ～帰ったら短歌～」 講 師：鳥取県歌人会 事務局長 井 上 政 彦 氏 演 奏：フルートトリオ「b」ふらっと 会 場：エントランスホール、喫茶スペース
	秋の展示・イベント 「4 館連携スタンプラリー」	4.9.10 ～4.12.11	488	参加者に楽しみつつ、当財団施設の活動を知ってもらう機会として実施した。財団施設で利用できるお買い物券を発行し、財団施設へのリピーター増加に寄与した。 会場：鳥取市歴史博物館 鳥取市因幡万葉歴史館 仁風閣 城下町とっとり交流館

区 分	事 業 名	期 間	入館(場) 者 数	事 業 内 容
	イベント事業 「令和の万葉大茶会 2022 鳥取大会 梅花の宴」	4.10.15	616	オープニングアクトとして「雅楽」を行った あと、大伴旅人の邸宅に咲いた白梅の花を歌 に詠んだ「梅花の宴」を朗読劇で再現した。 主催：令和の万葉大茶会 2022 鳥取大会実行員会 協力：山陰雅楽舎雅楽鳥 学校法人鶏鳴学園青翔開智中学校 会場：伝承館、時の広場
	イベント事業 令和の万葉大茶会 2022 鳥取大会 「水素で調理した万 葉食提供」	4.10.15	300	水素エネルギーを使って調理した万葉食を地 元食材で再現し、参加者に提供した。万葉食 を通じて万葉文化の PR を図るとともに、 SDGs の推進、新エネルギーの普及促進を図 った。 協力：鳥取県 鳥取ガス株式会社 株式会社 H2&DX 社会研究所 会場：時の広場
	イベント事業 「第 23 回因幡の傘 踊りの祭典」	—	—	県東部の傘踊りや手笠踊りの団体などが、「因 幡の傘踊り」発祥の地に一堂に集い豪華競演 する「因幡の傘踊りの祭典」開催に向け準備 をすすめていたが、鳥取県版新型コロナ警報 に基づき、東部地域に警報が発令されたため 中止となった。 主催：鳥取市 共催：国府町因幡の傘踊り保存会 会場：国府町コミュニティセンター
	イベント事業 「第 23 回万葉集朗 唱の会」	4.10.16	440	大伴家持が詠んだ歌 470 余首を参加者が思い 思いにリレー方式で歌い継いだ。地産地消コ ーナーを設置し来館者との交流を図った。 主催：万葉集朗唱の会実行委員会 会場：伝承館、時の広場
	イベント事業 「雅楽舞楽の宴」	4.11.13	62	古典芸能について適宜解説を入れながら、管 弦 3 曲・舞楽 1 曲を披露した。 出演：山陰雅楽舎雅楽鳥 会場：国府町コミュニティセンター大会議室
	因幡万葉歴史館カル チャー教室	4.4.1 ～5.3.31 (320 回)	3,346	天平ろまんホールにて、ボタニカルアート、 水彩画、パッチワーク、短歌、ヨーガ、スト レッチ、ソフト粘土教室など、各教室月 1～2 回合計 320 回開催した。
	万葉衣装試着体験及 び衣装の貸出	通 年	22 件	万葉衣装試着体験は新型コロナウイルス蔓延 防止のため中止し、各種団体等への万葉衣装 の貸出のみ行った。
	展示解説	通 年	—	来館者の要望に応じて、展示の解説を行った。
	ボランティアの受け 入れ	通 年	524	展示の解説・案内、庭木の剪定、生花等のボ ランティアの受け入れを行った。

区 分	事 業 名	期 間	入館(場) 者 数	事 業 内 容
	因幡万葉歴史館万葉集朗唱の会実行委員会事務局事業	通 年	—	万葉のふるさととしての地域づくりを推進していく事業の一環としての「万葉集朗唱の会」を開催し、参加者を募り万葉集を朗唱する事によって、万葉集に親しみ理解を深める取り組みを行った。
	国府町因幡の傘踊り保存会出演依頼取次窓口事業	通 年	2 件	「国府町因幡の傘踊り保存会」への出演依頼を受けて調整をし、伝統芸能の保存・継承を促進するとともに、地域の活性化を図った。
	ボランティアガイド依頼取次窓口事業	通 年	29 件	ボランティアガイド「いなば国府ガイドクラブ」の活動の助力となることで、国府町の観光振興を図った。
調 査 ・ 研 究 ・ 収 集 ・ 保存事業	次年度以降の展示の準備	通 年	—	次年度以降の展覧会にかかる調査をした。
	調査・研究	通 年	—	蔵書・館蔵品の調査・研究を行った。 国府町に関する歴史・文化の資料について調査をした。
	収集・保存	通 年	—	寄託・寄贈資料等の受け入れを行い、資料の収集・保存事業を行った。収蔵庫の環境改善のため、環境調査や整理・整頓、エタノールを使用した室内清掃などを行った。
施設貸与 事 業	伝承館・庭園等の貸出事業	通 年	3 件	万葉集朗唱の会、令和の万葉大茶会、傘踊りの練習、ファミリーコンサート、学校遠足、研修会、麒麟獅子舞の演舞等に施設の貸出を行った。
関連物品 販売事業	商品販売事業	通 年	—	絵葉書、書籍、勾玉キット、懐紙などの鳥取市因幡万葉歴史館関連グッズの販売を行った。
	喫茶事業	通 年	—	来館者及び地域住民の憩いの施設として、喫茶業務の提供を行った。
	委託販売事業	通 年	—	地元のお菓子、万葉関連の書籍等の販売を行った。
	その他販売事業	通 年	—	万葉衣装の試着・写真撮影新型コロナウイルス感染防止のため中止し、貸出を行った。

(2) 利用状況

(単位：金額＝円)

区 分	大人	小中高 校 生	イベント 式 典	その他	小 計	合 計	伝承館 庭園ほか	コピー 備品等	総 計
人 数	有 料	2,068	—	—	2,068	人 21,656	利用件数 3 件	利用件数 34 件	人 21,656
	無 料	1,206	1,708	540	19,588				
金 額	579,235	0	0	0	579,235	579,235	19,000	40,570	638,805

* その他の内訳：障害者、幼児、添乗員、視察、喫茶利用等

仁風閣・宝扇庵

(1) 実施事業

区 分	事 業 名	期 間	入館(場) 者 数	事 業 内 容
施設管理 事 業	指定管理	通 年	—	鳥取市との協定に基づき仁風閣・宝扇庵の管理・運営を行った。
展示開催 事 業	常設展示	4.4.1 ～5.3.31 (開館日数 308 日)	人 41,614	国指定重要文化財である仁風閣について紹介する展示。仁風閣及び鳥取藩主池田家の歴史を実物資料とパネルで紹介した。
	巡回展 「但馬・因幡をつなぐ日本遺産麒麟獅子舞展」	4.2.1 ～4.4.10 (59 日間)	5,702 (内 4 年度 2,086 人)	国重要無形民俗文化財及び日本遺産に認定された因幡但馬地方に伝わる麒麟獅子舞を、県内外問わず多くの方に紹介した。 主催：日本遺産「麒麟のまち」推進協議会 会場：県官出張所
	企画展 「映画『るろうに剣心』第 1 作仁風閣ロケ風景のミニパネル展」	4.4.23 ～4.5.29 (32 日間)	5,085	2011 年に仁風閣と宝隆院庭園で実施されたロケ風景の紹介と出演者のサインや当時の台本、原作漫画などを展示した。 協力：ワーナーブラザーズ 会場：県官出張所
	企画展 「北辰・仁風閣ふれあいコラボ～鳥取北中美術作品展～」	4.6.3 ～4.6.26 (21 日間)	2,459	鳥取北中学校の生徒たちが制作した様々な美術作品を展示した。 協力：鳥取市立鳥取北中学校 会場：陳列所
		4.7.2	169	北中アンサンブルコンサート 協力：鳥取市立北中学校吹奏楽部 ほか有志 会場：宝隆院庭園
	企画展 「鳥取県立特別支援学校 4 校合同作品展」	4.7.2 ～4.8.28 (50 日間)	5,042	鳥取県東部地区の県立特別支援学校の生徒たちが制作した様々な作品を合同で展示した。 協力：鳥取県立鳥取白兎養護学校 鳥取県立鳥取盲学校 鳥取県立鳥取聾学校 鳥取県立鳥取養護学校 鳥取県教育委員会事務局 特別支援教育課 会場：陳列所
	巡回展 「第 15 回池田家墓所写真コンクール作品展」	4.9.3 ～4.10.10 (33 日間)	5,685	「第 15 回池田家墓所写真コンクール」に応募された写真を展示した。併せて、池田家の歴代藩主及び墓所の様子を紹介した。 主催：公益財団法人 史跡鳥取藩主池田家墓所保存会 会場：陳列所
	企画展 「鳥取城・仁風閣ペーパー・モデル展」	4.9.23 ～4.9.24 (2 日間)	2,013	鳥取城・仁風閣をテーマにしたペーパー・モデル作品等を展示した。 協力：神 谷 佳 友 氏 会場：謁見所

区 分	事 業 名	期 間	入館(場) 者 数	事 業 内 容
	共催展 「鳥取市水道復興 100 周年展 (旧美敷 水源地水道施設復興 100 周年)」	4.10.22 ～4.11.27 (31 日間)	4,741	大正時代の大水害から復興した、国指定重要文化財旧美敷水源地水道施設を映像とパネルで紹介した。 主催：鳥取市教育委員会文化財課 共催：美敷水源地保存会 会場：陳列所
	企画展 「鳥取 R29 フォト キャラバン」 「のうりんフォトキ ャラバン」	4.12.3 ～5.1.29 (45 日間)	3,451	子供たちが撮影した国道 29 号沿線の写真及び智頭農林高等学校で取り組む写真プログラムを、写真家水本俊也氏が監修し展示した。 主催：水本俊也写真事務所 鳥取 R29 フォトキャラバン実行委員会 協力：キャノン株式会社 鳥取県立智頭農林高校 会場：陳列所
	巡回展 「日本遺産・麒麟獅子舞展」	5.2.1 ～5.2.28 (24 日間)	1,739	国重要無形民俗文化財及び日本遺産に認定された因幡但馬地方に伝わる麒麟獅子舞を、県内外問わず多くの方に紹介した。 主催：日本遺産「麒麟のまち」推進協議会 会場：陳列所
	企画展 「久松小学校卒業作品展」	5.2.15 ～5.3.12 (23 日間)	1,948	6 年生の児童が授業で描いた絵画 47 点を卒業作品展として展示した。 協力：鳥取市立久松小学校 会場：陳列所
教育普及 啓発事業	イベント事業 「音楽芸術アカデミー」			定期的に演奏会・イベントを開催することにより、地域の文化レベルの向上とリピーターの確保を行った。
		4.5.14	54	「時本さなえ・ヴァイオリンコンサート」 出演：時 本 さ な え 氏 会場：随員控室
		4.5.15	67	「カプリス弦楽四重奏団コンサート」 出演：カプリス弦楽四重奏団 会場：随員控室
		4.5.28	50	「レイルステレオ・弾き語りコンサート」 出演：Rails・Tereo レイルステレオ 会場：随員控室
		4.6.5	68	「初夏のジャズトリオコンサート」 出演：伊 藤 た か こ 氏 福 井 京 子 氏 町 田 研 氏 会場：随員控室
		4.6.27	245	「ANA チーム羽田オーケストラコンサート」 出演：ANA チーム羽田オーケストラ 会場：宝隆院庭園
		4.10.23	21	「レコードを聴こう！ ～懐かしの JAZZ／FUSION／歌謡曲～」 協力：鳥取音楽座 尾 崎 裕 崇 氏 会場：随員控室

区 分	事 業 名	期 間	入館(場) 者 数	事 業 内 容
		4.10.29	65	「hacto コンサート」 出演：hacto 白兎 会場：随員控室
		4.10.30	56	「鳥取バロックアンサンブルコンサート」 出演：鳥取バロックアンサンブル 会場：随員控室
	イベント事業 「健康意識改革講座」			定期的に健康についての講座を開催することにより、気軽に国指定重要文化財に触れる機会の確保を行った。
		4.5.22	14	「誰でも簡単！イスに座ってゆったりヨガ♪♪」 講師：樫 根 朋 氏 会場：随員控室
		4.10.2	5	「麻酔のいろいろについて知る」 講師：鳥取市立病院 医 師 鰐 木 紀 子 氏 会場：随員控室
		4.11.20	17	「脳の健康について」 講師：鳥取大学地域価値創造研究教育機構 特命准教授 谷 口 美 也 子 氏 会場：随員控室
	イベント事業 「講座・講演」			定期的に講座・講演を開催することにより、地域の文化レベルの向上とリピーターの確保を行った。
		4.10.5	5	「新聞の楽しみ方講座」 講師：株式会社新日本海新聞社 記 者 徳 田 真 吾 氏 会場：謁見所
		4.10.16	37	「仁風閣寄席」 講師：6代目 桂 文 吾 氏 桂 小 き ん 氏 7代目 桂 小 文 吾 氏 会場：随員控室
		4.11.12	47	「マリオネット麒麟獅子舞上演会」 出演：石 田 一 高 氏 福 本 弘 文 氏 会場：宝隆院庭園
		4.11.19	27	「飛行機や空港を 100%楽しむ講座」 講師：全日本空輸株式会社鳥取空港所 所 長 深 澤 容 子 氏 会場：随員控室
	イベント事業 「夏休み子供向け事業」			仁風閣の存在を身近に感じてもらえる夏休み企画を実施した。
		4.7.23	10	「人気イラストレーター伊吹春香初の試み！ 絵葉書の描き方講座」 講師：イラストレーター 伊 吹 春 香 氏 会場：宝扇庵

区 分	事 業 名	期 間	入館(場) 者 数	事 業 内 容
		4.7.24	45	「ふしぎなマジック(手品)を体験してみよう！」 講師：マジシャンさっけー(酒本勇太氏) 会場：随員控室
		4.8.7	24	「因州和紙とつまみ細工を使った オリジナル風鈴づくり」 講師：和雑貨のお店「和楽」 代 表 小 塩 浩 美 氏 会場：宝扇庵
	イベント事業 「鳥取城&仁風閣歴史講座」			鳥取城・仁風閣にまつわる講座を行った。
		4.6.18	18	「復元10周年記念!鳥取城の巻石垣を巡ろう」 講師：鳥取市教育委員会文化財課 文化財専門員 細 田 隆 博 氏 会場：鳥取城跡周辺
		4.10.1	7	「鳥取藩主池田家墓所について」 講師：公益財団法人 史跡鳥取藩主池田家墓所保存会 幹 事 梅 村 大 輔 氏 会場：随員控室
		4.10.8	11	「仁風閣を建てた池田仲博侯爵とその家族」 講師：鳥取市歴史博物館 主 査 伊 藤 康 晴 会場：随員控室
		4.10.15	8	「山陰線の開通と鉄道唱歌」 講師：鳥取地域史研究会 会 長 小 山 富 見 男 氏 会場：随員控室
		4.11.6	9	「鳥取城大手門復元よもやまばなし」 講師：戸田建設株式会社広島支店 鳥取城復元工事作業所長 築 館 雪 花 氏 会場：随員控室
		4.11.27	16	「因幡三大地誌入門 因幡民談記、因幡志、 鳥府志を学ぶ」 講師：鳥取市教育委員会文化財課 課長補佐 佐 々 木 孝 文 氏 会場：随員控室
	イベント事業 「宝隆院庭園樹木観察講座」	4.5.21	22	「宝隆院庭園樹木観察講座～樹木と庭園の歴史～」 講師：森林教育研究所 森林生態学者・農学博士 佐 野 淳 之 氏 会場：宝隆院庭園
	イベント事業 「仁風閣クイズラリー」	4.12.3 ～4.12.4	135	仁風閣についての認識を深めるため、館内を 舞台にしたクイズラリーを開催した。 会場：館内

区 分	事 業 名	期 間	入館(場) 者 数	事 業 内 容
	イベント事業 「日本遺産認定・ 国重要無形民俗文化財 因幡・但馬の麒麟獅子舞」	4.6.26 4.7.18 4.9.11 4.9.25 4.10.29	315	宝隆院庭園や仁風閣を舞台に日本遺産に認定された麒麟獅子舞の演舞を実施した。 協力：因幡麒麟獅子舞の会 智頭農林高等学校郷土芸能部 久松小学校麒麟獅子クラブ 日本遺産「麒麟のまち」推進協議会 会場：仁風閣表庭、随員控室
	イベント事業 「鳥取城跡活用にぎ わいミーティング」	4.10.1	22	令和４年度鳥取城跡ライトアップ事業に合わせ、鳥取城跡の活用策などについて意見交換を行った。 主催：鳥取市 共催：鳥取商工会議所 会場：随員控室
	イベント事業 「名将：吉川経家を 語るトークと紙芝居」	4.11.26	16	戦国時代に鳥取城主であった吉川経家公について歴史専門員のトークショーと紙芝居を開催した。 トーク：鳥取吉川会 副会長 橋 尾 泰 博 氏 紙芝居：田 中 奏 子 氏 会場：随員控室
	秋の展示・イベント 「４館連携スタンプ ラリー」	4.9.10 ～4.12.11	481	参加者に楽しみつつ、当財団施設の活動を知ってもらおう機会として実施した。財団施設で利用できるお買い物券を発行し、財団施設へのリピーター増加に寄与した。 会場：鳥取市歴史博物館 鳥取市因幡万葉歴史館 仁風閣 城下町とっとり交流館
	鳥取三十二万石お城 まつりへの協力	4.9.23 ～4.9.24	2,130	久松山周辺で開催される鳥取三十二万石お城まつりのイベントに協力し、入館料を無料とした。 主催：鳥取三十二万石お城まつり実行委員会
	仁風閣ライトアップ	4.4月 ～5.3月 毎週土曜日 特別期間	—	毎週土曜日と、特別期間に夜間ライトアップを実施した。
施設貸与 事業	謁見所・陳列所	通 年	1,714 (249 件)	会議、婚礼写真、成人写真などの使用に貸し出した。 婚礼写真 107 件 成人写真 85 件 その他 57 件
	宝扇庵	通 年	1,066 (73 件)	結婚式、婚礼写真控室、お茶会などの使用に貸し出した。 撮影控室 44 件 茶 会 17 件 その他 12 件
関連物品 販売事業	商品販売事業	通 年	—	鳥取城御城印、絵葉書、ストラップ、クリアホルダーなどの仁風閣関連グッズの販売を行った。新たにオリジナル商品として武将合戦印を制作し販売した。

区 分	事 業 名	期 間	入館(場) 者 数	事 業 内 容
	委託販売事業	通 年	—	書籍、絵葉書、展覧会関連グッズなどの販売を行った。

(2) 利用状況

(単位：金額—円)

区 分		大人	小中高 校 生	イベント 式 典	その他	小 計	合 計	会議室	宝扇庵	総 計
人 数	有 料	21,779	—	—	—	21,779	人 41,614	利用件数 249 件	人 1,066	人 42,680
	無 料	4,644	3,042	422	11,727	19,835				
金 額		3,179,576	0	0	0	3,179,576	3,179,576	388,800	96,250	3,664,626

* その他の内訳：障害者、幼児、添乗員、視察、名城スタンプ等

鳥取市あおや郷土館

(1) 実施事業

区 分	事 業 名	期 間	入館(場) 者 数	事 業 内 容
施設管理 事 業	指定管理	通 年	—	鳥取市との協定に基づき鳥取市あおや郷土館の管理・運営を行った。
展示開催 事 業	常設展示 (ロビー展示)	4.4.1 ～5.3.31 (開館日数 307 日)	人 7,583	山陰海岸ジオパークの最西端の拠点施設として「ジオパークとは」「青谷町内のジオサイト」等についてパネル・映像等で紹介した。また、ユネスコ世界ジオパーク再認定審査への対応、拠点施設情報共有会等にウェブで参加した。
	企画展 「むかしの農具・道具～これな～んだ!?!～」	4.4.16 ～4.5.22 (32 日間)	740	個人が所蔵する故山田安治氏が制作した『時代絵草紙』で紹介される農耕具などを中心に展示した。実物大の牛の張り子や田園風景を表現するとともに、昭和 30 年代の農耕の様子 の写真を展示紹介した。 会場：第 1・2 展示室
		4.4.29 ～4.5.5	183	「展覧会クイズラリー」 農具展に関連したクイズを出題し、正解者に 山菜や家庭菜園グッズを贈呈した。
		4.5.2	12	「昔の道具虎の巻 昔の農具の使い方ばなし」 展示してある農具・道具の使い方や仕組みに ついて解説した。
		4.5.5	3	「昔の道具虎の巻 郷土館館長による昔話を聞いてみよう！」 郷土館館長による農作業の合間に聞いた昔話 や農業に関わりのある昔話、子どもに 聞いた昔ばなしの会を開催した。
	共催展 「あおや文化まつり 2022」	4.6.4 ～4.6.26 (20 日間)	638	地域文化活動の拠点としての位置づけから、 青谷町文化協議会に所属する団体、個人によ る書、絵画、写真、和紙工芸、七宝焼き、金 工など日頃の創作活動の成果を発表する機会 として展示を行った。 主催：青谷町文化協議会 会場：第 1・2 展示室
		4.6.5 4.6.12	17	「和紙飾り箱」 ワークショップとして「和紙の飾り箱」づく りを開催した。
		4.6.5 4.6.12	20	「和紙折り紙～ノカンゾウ～」 ワークショップとして「和紙折り紙」でノカ ンゾウの創作体験を開催した。

区 分	事 業 名	期 間	入館(場) 者 数	事 業 内 容
	企画展 「コウノトリが翔 ぶ!?お池にまつわる エトセトラ～山陰海 岸ジオパーク鳥取市 西地域編～」	4.7.9 ～4.8.28 (44 日間)	1,177	山陰海岸ジオパークに関する展覧会として、 気高町にある水尻池・日光池・大堤の3つの 「池」をテーマに、日光池に営巣するコウノ トリ、大堤のうぐい突きなど、コウノトリの はく製や「うぐい」の実物、写真などを展示 し紹介した。第1展示室では、コウノトリの 目線(ドローン)で撮影した3つの池の映像を 上映した。 会場：第1・2展示室
		4.7.9	22	「ギャラリートーク」 日光池の人口巣塔設置者に、巣塔設置の経緯 やコウノトリの営巣の様子を語ってもらっ た。 講師：気高町日光の人口巣塔設置者 椿 壽 幸 氏 会場：第1展示室
		4.7.16	5	「ジオサイトバスツアー」 鳥取市気高町・鹿野町地内のジオサイトをバ スで巡り、大堤のうぐい突き保存会などから 説明を受けた。 講師：気高町日光の人口巣塔設置者 椿 壽 幸 氏 うぐい突き保存会 会場：日光池・水尻池・鹿野断層布勢の清 水・大堤など
		4.8.6	21	「水の生物観察」 青谷町青谷の福井田川で、水中の小魚・昆虫 を観察した。 講師：元鳥取市立青谷小学校 教 諭 横 山 光 氏 会場：福井田川
		4.8.20	5	「毛糸ポンポン ～コウノトリの卵キーホルダーづくり～」 毛糸を使って、コウノトリの卵状のポンポン を作り、キーホルダーにした。 会場：第1展示室
	共催展 「あおいちギャラリ ー」	4.9.3 ～4.9.25 (20 日間)	721	青谷町内外の作家やグループの作品、町内小・ 中学校生徒の作品を展示した。 主催：青谷地域にぎわい創出実行委員会 会場：第1・2展示室
		4.9.4 4.9.11	9	「和紙のちぎり絵体験」 ワークショップによる体験学習を行った。 指導：青谷ちぎり絵教室 会場：第1展示室
		4.9.4 4.9.11	10	「和紙おりがみでお月見うさぎを作ろう！」 ワークショップによる体験学習を行った。 指導：和紙折り紙の会「郷の華」 会場：第1展示室

区 分	事 業 名	期 間	入館(場) 者 数	事 業 内 容
		4.9.10	6	「和紙で飾り箱を作ろう！」 ワークショップによる体験学習を行った。 指導：あおや郷土館職員 会場：第 1 展示室
		4.9.17	13	「和紙の花『バラ』作り」 ワークショップによる体験学習を行った。 指導：和紙の花ももよ草・とっとり 会場：第 1 展示室
	企画展 「万葉の四季～藤内 雅苑による書の雅 ～」	4.10.1 ～4.10.23 (20 日間)	535	10 月 15 日に因幡万葉歴史館で開催された万 葉大茶会に併せ、万葉集の歌を中心に和歌を 青谷町在住の書家である藤内雅苑さんの書で 紹介した。 会場：第 1・2 展示室
	企画展 「郷土のカメラマン による写真展 2022」	4.11.3 ～4.11.27 (21 日間)	658	鳥取市西地域在住の写真愛好家を中心とし て、48 点の写真作品を展示した。テーマを「大 好き」として募集し、風景・人物・動植物な どの写真が多く寄せられた。 会場：第 1・2 展示室
	共催展 「第 14 回青谷高校 授業作品展」	4.12.10 ～5.1.9 (22 日間)	280	青谷高等学校と連携して、授業で制作した書・ 絵画・漫画・工芸作品等約 365 点を展示した。 また、芸術系以外の国語科・理科・英語科・ 農業科の他、授業「青谷学」における課題探 求の成果も紹介した。 主催：鳥取県立青谷高等学校 会場：第 1・2 展示室
	企画展 「～気高・鹿野・青 谷の子どもたちによ る～第 18 回鳥取市 児童生徒交流絵画 展」	5.1.21 ～5.2.12 (20 日間)	1,056	鳥取市西地域の小・中学校、保育所の児童生 徒及び青谷高等学校美術部生徒の制作した絵 画作品を展示紹介した。立体工作を展示する など、多種多様な作品を展示した。 会場：第 1・2 展示室
	企画展 「ひおきだにのあんな とこ・こんなとこ ～鳥取市青谷町日置 谷地区の魅力～」	5.2.23 ～5.3.26 (28 日間)	721	前年度に実施した日置谷見どころマップ作成 事業の成果をもとに、日置谷地区の自然・歴 史・文化をパネル等で展示し、紹介した。ま た「ひおきだに見どころマップ×ひおきだに 双六」を制作し、関係者や来館者に配布した。 会場：第 1・2 展示室
		5.3.11	24	「ひおきだに見どころウォーク」 日置谷地区の養郷・善田・奥崎集落を巡り、 あんなとこ・こんなとこの見どころを訪ねた。 講師：あおや郷土館職員 会場：日置谷地区
教育普及 啓発事業	体験イベント 「ジェルキャンドル で青谷の海を作ろ う！」	4.7.18 4.7.24	39	オーブンクレイで小物を作り、オーブンで焼 きつけた。参加者は、造形した小物のほかに、 色付けした青谷海岸の砂、貝がらやビーズな どを入れてオリジナルのジェルキャンドルを 製作した。 会場：第 1 展示室

区 分	事 業 名	期 間	入館(場) 者 数	事 業 内 容
	体験イベント 「貝がらでウィンド チャイムを作ろ う！」	4.7.28	21	海岸で収集した貝がらやシーグラス、ビーズ を使ってウィンドチャイムを製作した。 会場：第1展示室
	体験イベント 「貝がらと糸巻きボ ールのガーランドを 作ろう！」	4.8.10	11	海岸で収集した貝がらと麻ひもで作ったボー ルでガーランドを製作した。 会場：第1展示室
	体験イベント 「動物ポンポン作り ぴょんぴょん編」	5.1.21 5.1.22 5.1.28 5.2.4 5.2.11	42	毛糸を使って、干支の動物(うさぎ)を製作 した。鳥取市児童生徒交流絵画展に合わせて、 期間中の日曜日に午前・午後で計10回開催 した。 会場：第1展示室
	青谷3館連携事業 「あおや3館クイズ ラリー」	4.7.21 ～4.8.19	515	青谷3館を巡り施設にちなんだクイズに答え てスタンプを集め、くじ引きにより賞品を進 呈した。 会場：鳥取市あおや郷土館 鳥取市青谷上寺地遺跡展示館 鳥取市あおや和紙工房
	「ジオガイド養成講 座」	5.3.23	15	青谷町のジオサイトである「因州和紙」につ いて、ジオと和紙の関連性を学び、手すき和 紙の体験を実施した。 講師：鳥取市あおや郷土館 館長 森 佳 樹 会場：鳥取市あおや和紙工房
	「日置谷カンザクラ 植樹」	5.3.19	2	「ひおきだにのあんなとこ・こんなとこ」展 で紹介した「日置谷のカンザクラ」から取り 木した苗木を展覧会開催記念として移植し た。 植樹場所：あおや郷土館前庭
	「わくわく体験学習 の受入」	4.10.4 ～4.10.7	2	青谷上寺地遺跡展示館と合同で中学校生徒を 受け入れ、ものづくりイベントの材料となる 貝がら収集、貝がらを使ったドアップレートづ くりの他、ミニ博物館実習も行った。 受入：鳥取市立青谷中学校生徒2名
	令和版かちべ見どこ ろマップづくり	通 年	—	青谷町内5地区の文化財や次世代に伝えたい 歴史や文化を調査し、当該地区の見どころマ ップを制作するため勝部地区の情報収集を実 施した。
	学校等との連携	通 年	17 件	青谷高校が地域学習の一環としてカリキュ ラムに取り入れている「青谷学」の授業として 青谷の観光スポットの授業・現地解説を行っ た。また小学校授業、地区公民館講座などに 職員を派遣した。
	青谷町魅力発信連携	通 年	4 件	青谷町総合支所、青谷町ガイドネットワーク 等と連携し、青谷町の歴史・文化・ジオサイ トなど地域の魅力発信のためガイドの紹介や 案内等を実施した。

区 分	事 業 名	期 間	入館(場) 者 数	事 業 内 容
	関係機関等との連携 「青谷地域にぎわい 創出実行委員会との 連携」	4.11.6 ～4.11.27	106	「青谷かみじちスタンプラリー」 青谷地域にぎわい創出実行委員会が実施する スタンプラリー協力した。また、実行委員会 の委員として、「あおいち」「かみじちフェス タ」の実施に携わった。
調査・研 究・収集・ 保存事業	次年度以降の展示の 準備	通 年	—	次年度以降開催予定の展示資料について、情 報の収集を行った。(令和版見どころマップづ くり調査等)
	収蔵資料の再整理・ 確認、貸出	通 年	—	青谷小学校等へ長期の民具貸し出し (2 件) 所蔵画像のデータ提供 (1 件) 所蔵資料・パネル貸出 (2 件) 所蔵資料閲覧対応 (3 件) 資料寄贈 (3 件) 資料寄託 (1 件)
関連物品 販売事業	商品販売事業	通 年	—	図録や缶バッジ等のオリジナル商品、財団各 施設の刊行物などの販売を行った。
	委託販売事業	通 年	—	書籍、展覧会関連グッズなどの販売を行った。
	自動販売機設置事業	通 年	—	自動販売機を設置しコーヒー、ジュースの販 売を行った。

(2) 利用状況

(単位：金額＝円)

区 分		大人	小中高 校 生	イベント 式 典	その他	小 計	合 計	総 計
人 数	有料	0	—	—	—	0	人 7,583	人 7,583
	無料	5,890	1,143	0	550	7,583		
金 額		0	0	0	0	0	0	0

* その他の内訳：障害者、幼児、添乗員、視察等

鳥取市青谷上寺地遺跡展示館

(1) 実施事業

区 分	事 業 名	期 間	入館(場) 者 数	事 業 内 容
施設管理 事 業	指定管理	通 年	—	鳥取市との協定に基づき鳥取市青谷上寺地遺跡展示館の管理・運営を行った。
展示開催 事 業	常設展示 「青谷上寺地の衣・食・住」	4.4.1 ～5.3.31 (開館日数 307 日)	人 8,008	「青谷上寺地の衣・食・住」をテーマに、弥生人の生活や交流・祭祀・争いなど、出土資料・パネルの展示を通して紹介した。
	ロビー展示 「2021 青谷上寺地遺跡発掘調査速報展」	4.3.19 ～4.5.29 (62 日間)	1,543 (内4年度 1,254 人)	令和3年度の青谷上寺地遺跡の発掘調査の成果を、報告書が刊行される前にいち早く紹介した。あわせて保存処理が完了した「枝の輪付き土玉」と「縄」を公開展示した。
	共催展示 「青谷上寺朗復顔模型特別展示」	4.5.31 ～4.6.12 (12 日間)	310	青谷上寺朗のそっくりさんグランプリ決定を記念して、弥生人の復顔模型を特別展示した。 主催：鳥取県とっとり弥生の王国推進課
	ロビー展示 「花卉高杯～弥生と今の、花と技～」	4.7.16 ～4.9.4 (44 日間)	1,548	青谷上寺地遺跡出土品の代表の一つである花卉高杯について解説するとともに、これにヒントを得て現代の木地師が作成した木工品もあわせて展示紹介した。
	ロビー展示 「青谷上寺地遺跡のびっくり展」	4.9.17 ～4.11.23 (58 日間)	2,077	青谷上寺地遺跡の発見以来、第1次調査を含めて世間をあっと言わせ、びっくり驚いた事柄を年表やこれまで作成してきた数々の写真パネルを使って展示紹介した。
	ロビー展示 「青谷上寺地遺跡を取り巻く青谷の遺跡展」	4.12.3 ～5.2.5 (51 日間)	788	青谷上寺地遺跡が立地する青谷町内には、縄文時代から近・現代にいたる遺跡が存在することから、青谷上寺地遺跡以外にはどんな遺跡があるのか改めて分布図等を展示紹介することで、青谷上寺地遺跡を取り巻く青谷町内の遺跡について紹介した。
	巡回展示 「kid's 考古学新聞コンクール全国巡回展 in あおや」	5.2.11 ～5.3.5 (20 日間)	247	全国の小学生を対象とした「第3回 kid's 考古学新聞コンクール」の入賞作品による全国巡回展を実施した。 主催：kid's 考古学研究所
	ロビー展示 「青谷小学校上寺地遺跡クラブ活動報告展」	5.2.11 ～5.3.5 (20 日間)	247	青谷小学校のクラブ活動で行われた1年間の活動報告として、活動で作成した青谷上寺地遺跡新聞を展示紹介した。 協力：鳥取市立青谷小学校
	ロビー展示 「2022 青谷上寺地遺跡発掘調査速報展」	5.3.18 ～5.5.28 (12 日間)	238 (3月末現在)	令和4年度の青谷上寺地遺跡の第20次発掘調査の成果を、報告書が刊行される前に写真・図面パネルや出土品の一部を展示していち早く紹介した。
	常設展示解説	通 年	—	来館者の求めに応じて常設展示の解説を行った。館職員のほか青谷上寺地遺跡友の会ボランティアの協力も得て行った。

区 分	事 業 名	期 間	入館(場) 者 数	事 業 内 容
教育普及 啓発事業	春季体験イベント 「削って染めて☆オリジナル勾玉をつくらう！」	4.4.30 4.6.18	21	滑石を使用した勾玉づくり。染料を使って参加者が自由に着色し、オリジナル勾玉を作成した。 会場：ロビー
	春季体験イベント 「あおやかみじちシルエットクイズ」	4.5.1 ～4.5.8	213	展示資料のシルエットを印刷し、展示室内のどの資料か答えるクイズ。参加者には展示館オリジナル缶バッジをプレゼントした。
	夏休み体験イベント 「鏡の鋳造体験」	4.7.21 4.8.6	30	弥生時代の文化及び青谷上寺地遺跡に対する理解を深めるため、低融合金属を使って「鏡」づくりの体験学習を行った。 会場：ロビー
	夏休み体験イベント 「自分だけの木製スプーンづくり」	4.7.24	20	木を削って自分だけのオリジナルスプーンづくりの体験学習を行った。 講師：工房このか 藤 本 か お り 氏 会場：ロビー
	夏休み体験イベント 「ミニ土器づくり」	4.7.27	20	弥生時代の文化及び青谷上寺地遺跡に対する理解を深めるため、粘土を使ってミニ土器づくりの体験学習を行った。 会場：ロビー
	夏休み体験イベント 「ジェルキャンドルで海をつくらう」	4.7.31 4.8.9 4.8.19	56	青谷上寺地遺跡出土品にちなみ、カラーサンドや貝殻、ビーチグラスを使ったジェルキャンドルづくりを行なった。 会場：ロビー
	夏休み体験イベント 「かごづくり」	4.8.3	10	弥生時代の文化及び青谷上寺地遺跡に対する理解を深めるため、紙バンドを使って籠づくりの体験学習を行った。 会場：ロビー
	夏休み体験イベント 「滑石勾玉づくり」	4.8.21	18	弥生時代の文化および青谷上寺地遺跡に対する理解を深めるため、滑石を使って勾玉づくりの体験学習を行った。 会場：ロビー
	秋・冬季体験イベント 「プラバンキーホルダーづくり」	4.9.4	7	プラバンに青谷上寺地遺跡出土品のイラストを描いて、キーホルダーづくりを体験した。 会場：ロビー
	秋・冬季体験イベント 「下じきづくり」	4.10.23	19	青谷上寺地遺跡から出土した土器に使われた図形をモチーフにしたスタンプを押して、オリジナルの下敷きを製作した。 会場：ロビー
	秋・冬季体験イベント 「古代の宝石ガラス玉づくり」	4.11.26	8	青谷上寺地遺跡から出土したガラス玉にちなみ、マーブル玉と泡玉づくりを実施した。大人向けの体験イベントでペンダントやストラップを製作した。 会場：ロビー
	秋・冬季体験イベント 「古代の宝石琥珀勾玉づくり」	4.12.11	15	古来より宝石として珍重された琥珀を使った勾玉作りを体験した。 会場：ロビー

区 分	事 業 名	期 間	入館(場) 者 数	事 業 内 容
	秋・冬季体験イベント 「お正月版 展示館 のお年玉」	5.1.4 ～5.1.9	3	あらかじめ鋳造した貨泉の模造品を 2 枚磨き、紙袋に館オリジナル消しゴムスタンプを押してポチ袋を作成しお年玉とした。 会場：ロビー
	体験学習 「鋳造体験」	通 年	19	弥生時代の文化及び青谷上寺地遺跡に対する理解を深めるため、低融合金属を使って「貨泉」・「鏡」づくりの体験学習を随時行った。
	体験学習 「ミニ土器づくり」	通 年	19	弥生時代の文化及び青谷上寺地遺跡に対する理解を深めるため、粘土を使ってミニ土器づくりの体験学習を随時行った。
	体験学習 「土笛づくり」	通 年	2	弥生時代の文化及び青谷上寺地遺跡に対する理解を深めるため、粘土を使って土笛づくりの体験学習を随時行った。
	体験学習 「麻ひもコースター づくり」	通 年	33	弥生時代の文化及び青谷上寺地遺跡に対する理解を深めるため、麻紐を使ってコースターづくりの体験学習を随時行った。
	体験学習 「かごづくり」	通 年	3	弥生時代の文化及び青谷上寺地遺跡に対する理解を深めるため、紙バンドを使って籠づくりの体験学習を随時行った。
	体験学習 「組紐づくり」	通 年	60	弥生時代の文化及び青谷上寺地遺跡に対する理解を深めるため、古くから行われていたループ組紐の技法でストラップづくりの体験学習を随時行った。
	体験学習 「滑石勾玉づくり」	通 年	35	弥生時代の文化及び青谷上寺地遺跡に対する理解を深めるため、滑石を使った勾玉づくりの体験学習を随時行った。
	青谷 3 館連携事業 「あおや 3 館クイズ ラリー」	4.7.21 ～4.8.19	517	青谷 3 館を巡り施設にちなんだクイズに答えてスタンプを集め、くじ引きにより賞品を進呈した。 会場：鳥取市あおや郷土館 鳥取市青谷上寺地遺跡展示館 鳥取市あおや和紙工房
	イベント事業 「青谷かみじちフェ スタ」	4.11.13	91	令和 5 年度にオープンする史跡公園 PR のため、「青谷かみじちフェスタ」に参加し、弥生体験コーナーで漁撈体験を実施した。参加者には記念品として、展示館オリジナルの缶バッジをプレゼントした。 主催：鳥取県 鳥取市 青谷地域にぎわい創出実行委員会 会場：青谷上寺地遺跡
	出張体験学習 「火起こし体験」	4.10.15	12	指導者として学芸員を派遣し、火起こし体験を行った。 会場：気高児童館
	むきばんだまつり参 加、出張体験	4.10.16	28	妻木晩田遺跡の秋麗まつりに参加した。体験ブースを出店し、貝輪づくりを実施した。 会場：鳥取県立むきばんだ史跡公園

区 分	事 業 名	期 間	入館(場) 者 数	事 業 内 容
	「わくわく体験学習の受入」	4.10.4 ～4.10.7	2	あおや郷土館と合同で中学校生徒を受け入れ、消しゴムハンコ作りや展示解説の補助を行った。 受入：鳥取市立青谷中学校生徒2名
	関係機関等との連携 「青谷上寺地遺跡クラブ事務局」	通 年	—	青谷上寺地遺跡クラブ事務局として、会務、資料作成、会員への連絡等を実施した。
	関係機関等との連携 「青谷上寺地遺跡クラブ支援事業」	通 年	47	青谷上寺地遺跡展示館の展示解説や、青谷上寺地遺跡に関する知識、体験活動の実習、体験イベントの補助などを行った。 会場：青谷上寺地遺跡展示館ほか
	関係機関等との連携 「青谷小学校上寺地クラブ活動協力」	4.6.14 ～5.2.7 全8回	78	青谷小学校のクラブ活動「上寺地クラブ」の指導者として学芸員を派遣した。鏡の鋳造体験などを行った。
	関係機関等との連携 「鳥取県とっとり弥生の王国推進課等との連携」	通 年	—	鳥取県とっとり弥生の王国推進課青谷整備室と連絡会を実施するとともに、青谷上寺地遺跡保存活用協議会委員として参画するなど、各関係機関・団体との連携を図った。
調 査 ・ 研 究 ・ 収 集 ・ 保存事業	調査・研究	通 年	—	青谷上寺地遺跡に関する調査、研究や弥生時代に関する調査を行った。
	資料の収集	通 年	—	青谷上寺地遺跡に関する図書及び考古学関係図書の収集、関連記事の収集を行った。
関連物品 販売事業	委託販売事業	通 年	—	鳥取県教育委員会、鳥取県埋蔵文化財センター刊行の書籍、展覧会関連グッズなどの販売を行った。

(2) 利用状況

(単位：金額＝円)

区 分		大人	幼小中 高校生	イベント 式典	その他	小計	合計	コピー 備品等	総 計
人 数	有料	—	—	—	—	—	人 8,008	利用件数 0 件	人 8,008
	無料	6,581	1,426	0	1	8,008			
金 額		0	0	0	0	0	0	0	0

* その他の内訳：障害者

鳥取市あおや和紙工房

(1) 実施事業

区 分	事 業 名	期 間	入館(場) 者 数	事 業 内 容
施設管理 事 業	指定管理	通 年	—	鳥取市との協定に基づき鳥取市あおや和紙工房の管理・運営を行った。
展示開催 事 業	常設展示	4.4.1 ～5.3.31 (開館日数 311 日)	人 17,145	「因州和紙」は、千年の昔より因幡の国で作られた和紙の総称で、伝統に支えられつつ新しい時代の和紙の可能性を展望するミュージアムとして、古来の和紙の製法・道具、和紙の現在・未来などを展示した。 また、鳥取県指定無形文化財「因州青谷こうぞ紙」の製造技術の基本的な工程写真や実物資料などを展示した。
	あおや和紙工房開館 20 周年記念 企画展 「柴山抱海と鳥取県 書道家 14 名による ～地元因州和紙を書 く～」	4.4.23 ～4.5.29 (33 日間)	1,792	地元青谷の書道大家である柴山抱海師を中心とした鳥取県東部書家の作品 30 点を展示した。 協力：鳥取書道連盟 会場：企画展示室
		4.4.23	62	「ギャラリートーク」 柴山抱海師によるギャラリートークを実施し、展覧会への関心、理解を深めた。 講師：鳥取書道連盟 会 長 柴 山 抱 海 師 会場：企画展示室
		4.5.8	20	「因州和紙で、一筆啓上いたします。」 因州和紙の半紙に、様々な形の「母」という字を書いた。 講師：鳥取書道連盟 会 長 柴 山 抱 海 師 鳥取書道連盟会員 4 名 会場：多目的ホール
	あおや和紙工房開館 20 周年記念 企画展 「創作和紙工芸展 ～青谷のきらめき ～」	4.6.25 ～4.8.28 (57 日間)	4,979	地元青谷の和紙工芸サークル 6 団体による作品を展示した。 協力：青谷ちぎり絵教室 いなば和紙折り紙教室 ひおき夢折工房 和紙の花もよ草・とっとり さくら押花クラブ 青谷サークル あおや和紙工房友の会 会場：企画展示室
		4.7.9	16	「ちぎり絵体験」 因州和紙を使用して金魚や花菖蒲をモチーフにちぎり絵体験を行った。 講師：青谷ちぎり絵教室 会場：多目的ホール

区 分	事 業 名	期 間	入館(場) 者 数	事 業 内 容
		4.7.10	19	「折り紙体験」 因州和紙を使用して薔薇や色紙に貼り付けた作品をモチーフに折り紙体験を行った。 講師：いなば和紙折り紙教室 会場：多目的ホール
		4.7.16	19	「立体ちぎり絵体験」 因州和紙を使用して「秋明菊」をモチーフに立体ちぎり絵体験を行った。 講師：ひおき夢折工房 会場：多目的ホール
		4.7.17	20	「和紙の花づくり」 因州和紙を使用して「てっせん」をモチーフに和紙の花づくりを行った。 講師：和紙の花もよ草・とっとり 会場：多目的ホール
	ロビー展示 「20 年を振り返る 回顧展」	4.8.7 ～4.8.28 (20 日間)	1,816	開館 20 周年を記念して、過去に開催した企画展のポスターをパネルにして展示した。 会場：ロビー
	あおや和紙工房開館 20 周年記念 企画展 「居森幸子～紙耕展 ～」	4.9.17 ～4.11.13 (50 日間)	3,131	岡山県在住の作家による、和紙の表面を毛羽立たせて精巧な模様を浮かび上がらせる特殊な技法を用いた創作和紙作品を 20 点展示した。 協力：居 森 幸 子 氏 会場：企画展示室
		4.10.16	20	「和紙素材でオリジナル立体絵画をつくろう」 和紙素材を使用し、カッターなどでデザインを施し、オリジナル立体絵画を制作した。 講師：居 森 幸 子 氏 会場：多目的ホール
	共催展 「第 18 回鳥取書道 女流選抜展 青谷 展」	4.12.3 ～4.12.18 (14 日間)	419	各社中から選抜された鳥取県内で活躍する女流書道家による、「花舞」をテーマとした作品を展示した。 主催：鳥取書道連盟 会場：企画展示室
	企画展 「第 19 回因州和紙 あかり展」	5.1.14 ～5.3.19 (56 日間)	3,379	和紙を使った照明作品の全国公募を行い、応募作品 56 点（一般部門 51 点、ジュニア部門 4 点）と、地元の和紙業者や灯り作家による作品を展示した。応募作品は審査会を開催し入賞作品を選考した。 会場：企画展示室
		4.6.28 4.7.14	15	「あかり展出前講座」 市内の小学校、公民館等に出向き、身近にあるものを材料としてあかり作品作りを指導した。 会場：鳥取県立青谷高等学校 鳥取市総合教育センター

区 分	事 業 名	期 間	入館(場) 者 数	事 業 内 容
		5.1.22	10	「和紙あかりづくり」 因州和紙を使って、あかりづくりを行った。 講師：木工・灯り作家 山ノ内 芳彦氏 会場：多目的ホール
		5.2.12 5.2.19	19	「季節の花をあしらった切り絵のランプシェードづくり」 因州和紙を使って、季節の花をモチーフとした切り絵のランプシェードを制作した。 会場：多目的ホール
教育普及 啓発事業	卒業証書制作	4.10.2	10	鳥取市立宝木小学校 6年生
		4.11.10	28	鳥取市立青谷小学校 6年生
		4.11.13	6	鳥取市立逢坂小学校 6年生
	紙漉き体験学習	4.6.15	17	大山町立中山小学校 6年生
		4.6.22	10	大山町立大山小学校 6年生
		4.7.16	7	鳥取県立倉吉農業高等学校 1年生
		4.8.31	14	鳥取県立青谷高等学校 2年生
		4.9.8	27	鳥取市立青谷小学校 3年生
		4.9.16	82	鳥取市立美保南小学校 4年生
		4.9.28	22	倉吉市立北谷小学校 5年生・6年生
		4.10.6	26	岩美町立岩美南小学校 4年生
		4.10.13	16	鳥取市立湖南学園 4年生
		4.10.14	33	鳥取県立緑風高等学校 1年生
		4.10.14	12	鳥取県立緑風高等学校 夜間部
		4.10.20	31	鳥取県立倉吉西高等学校 1年生
		4.10.26	13	鳥取市立散岐・西郷小学校 6年生
		4.10.28	15	鳥取県立倉吉東高等学校 定時制
		4.11.15	36	大山町立大山西小学校 6年生

区 分	事 業 名	期 間	入館(場) 者 数	事 業 内 容
		4.11.25	23	鳥取市立青谷中学校 2年生
		4.11.30	40	琴浦町立浦安小学校 4年生
		4.12.2	18	八頭町立八東小学校 6年生
		5.1.19	43	鳥取市立宮ノ下小学校 4年生
		5.2.22	46	三朝町立三朝小学校 4年生
	紙漉き体験	通 年	2,051	和紙独特の素朴な手触りや温もり、風合いを感じてもらい、実際に自分だけの和紙を作る紙すき体験を指導した。
	紙漉き加工体験	通 年	721	自分で漉いた和紙を使って、ランプシェード作りなどの体験を指導した。
	体験講座	4.4.23 ～4.5.31	74	「こいのぼりガーランドづくり」 因州和紙を使って、ガーランドの鯉のぼりを作った。 会場：工作コーナー
		4.6.11 4.6.12 4.6.18 4.6.19 4.6.30 4.7.29	73	「和紙で風鈴づくり」 因州和紙を使って涼しげな風鈴を作った。 会場：工作コーナー、多目的ホール
		4.7.23 4.7.30 4.8.5 4.8.13 4.8.20	81	「万華鏡づくり」 因州和紙を使って万華鏡を作った。 会場：多目的ホール
		4.7.24 4.7.31 4.8.21	26	「わくわく夏休み体験 折り染め和紙でオリジナルうちわづくり」 自分で漉いた和紙を染め、乾燥させ、オリジナルうちわを作った。 会場：体験工房
		4.11.19 4.11.20 4.11.26 4.11.27	15	「干支の貼り絵づくり」 因州和紙を使って兎の貼り絵を作った。 会場：工作コーナー
		4.12.4 4.12.11	14	「染め和紙でオリジナル御朱印帳づくり」 自分で漉いた和紙を草木染めし、乾燥させ、オリジナル御朱印帳を作った。 会場：体験工房、多目的ホール

区 分	事 業 名	期 間	入館(場) 者 数	事 業 内 容
		5.1.8 5.1.15	1	「手すき和紙で墨流し（マープリング）を楽しもう」 体験者自身が楮 100 パーセントの和紙原料で紙すきをできるとともに、墨流し（マープリング）という方法を用いてオリジナルの染め和紙を作った。 会場：体験工房
		5.2.1 ～5.2.28	47	「雛かざりガーランドづくり」 因州和紙を使って、ガーランドの雛飾りを作った。 会場：工作コーナー
	青谷 3 館連携事業 「あおや 3 館クイズラリー」	4.7.21 ～4.8.19	508	青谷 3 館を巡り施設にちなんだクイズに答えてスタンプを集め、くじ引きにより賞品を進呈した。 会場：鳥取市あおや郷土館 鳥取市青谷上寺地遺跡展示館 鳥取市あおや和紙工房
	出張ワークショップ	4.10.18	12	「貼り絵ランプシェードづくり」 因州和紙を使ってハロウィンのランプを作った。 会場：豊実地区公民館
		5.1.19	32	「和紙ドームづくり」 鳥取県中部ブロック児童館連絡会の依頼により、因州和紙を使ってドーム型のシェードを作った。 会場：倉吉市人権文化センター
	あおや和紙工房開館 20 周年記念イベント	4.8.7	83	記念セレモニーはコロナ警報発令により中止となったが、記念品プレゼントや無料観覧、紙すきの無料体験を行った。
	「わくわく体験学習の受入」	4.10.4 ～4.10.6	2	地域で学ぶ職場体験活動事業による市内中学校の生徒を受け入れ、紙漉き体験の補助、楮の収穫、原料づくりなどを行った。 受入：鳥取市立青谷中学校生徒 2 名
	展示解説	通 年	—	要望に応じて、随時、展示室の解説を行った。
調 査 ・ 研 究 ・ 収 集 ・ 保存事業	「青谷倭紙(わがみ)及び草木染め研究開発プロジェクト」	通 年	—	技術顧問の秋吉保久氏の指導監修のもと、研究開発された「因州料紙」の販売状況や販売形態の分析及び「いなば倭紙」の商標登録を行った。
施 設 等 貸与事業	多目的ホール	通 年	588	地域の会合や小学校、団体客などに貸出した。
	研修室	通 年	60	地域の会合や小学校、団体客などに貸出した。
	体験工房	通 年	191	地域の小学校や団体などに貸出した。
	施設備品	通 年	件 30	和紙業者に、機材(ホーレンビーター・スクリーン・裁断機など)やコピー機を貸出した。

区 分	事 業 名	期 間	入館(場) 者 数	事 業 内 容
関連物品 販売事業	商品販売事業	通 年	—	ブックカバー、ミニランプ、和紙小物などの鳥取市あおや和紙工房オリジナルグッズの販売を行った。米子空港への外部委託販売を行った。また、地元和紙業者との連携のもと、「因州料紙」の試験販売を開始した。
	委託販売事業	通 年	—	因州和紙、キーホルダーなどの販売を行った。
	自動販売機設置事業	通 年	—	自動販売機を設置しコーヒー、ジュースの販売を行った。

(2) 利用状況

(単位：金額＝円)

区 分		大人	小中高 校 生	その他	小 計	体験	研修室 工房他	備品 使用	総 計
人 数	有 料	1,798	—	—	1,798	2,780	利用件数 41 件	利用件数 30 件	人 17,145
	無 料	6,975	1,879	2,874	11,728		利用人数 839 人		
金 額		513,040	0	0	513,040	1,142,740	62,800	9,060	1,727,640

* その他の内訳：障害者、招待者、幼児、添乗員、減免等

城下町とっとり交流館

(1) 実施事業

区 分	事 業 名	期 間	入館(場) 者 数	事 業 内 容
施設管理 事 業	指定管理	通 年	—	鳥取市との協定に基づき城下町とっとり交流館の管理・運営を行った。
展示開催 事 業	施設の公開・活用事業	4.4.1 ～5.3.31 (開館日数 311 日)	人 6,300	登録有形文化財「城下町とっとり交流館（高砂屋）」の公開および管理運営を行った。
	鳥取県若手陶芸家作品展 「三々窯 二人展」	4.4.29 ～4.5.29 (28 日間)	223	西郷工芸の郷あまんじゃくで活動されている若手陶芸作家「三々窯」の作品を展示販売した。 陶芸家：廣 瀬 泰 樹 氏 小 渕 祥 子 氏 会 場：西藏
	「ゆらりん和紙あかり展」	4.6.4 ～4.7.31 (50 日間)	314	因州和紙とあかりを融合させた遊楽隣工房の作品 30 点を展示した。 協力：遊楽隣工房 会場：西藏
		4.7.30	34	「和紙あかりづくり体験」 因州和紙と蔓を使用して和紙あかりづくりを体験した。 講師：遊楽隣工房 進 木 富 夫 氏 会場：多目的交流室（板の間大・小）
	鳥取県伝統工芸士作品展 「国造焼 山本佳靖 作陶展」	4.8.6 ～4.9.4 (27 日間)	132	鳥取県伝統工芸品「国造焼」の作品を展示販売した。 陶芸家：鳥取県伝統工芸士 四 代 山 本 佳 靖 氏 会 場：西藏
		4.8.11	9	「陶芸体験」 講師：鳥取県伝統工芸士 四 代 山 本 佳 靖 氏 会場：多目的交流室（板の間大）
	高砂屋パネル展 「麒麟獅子パネル 展」	4.9.28 ～4.10.30 (29 日間)	394	麒麟獅子舞に関する日本遺産のストーリーをパネルで紹介し、実物大の麒麟獅子を展示した。 協力：鳥取市文化交流課 会場：西藏
	出張パネル展 「川六の写真展」	4.11.5 ～4.12.4 (26 日間)	267	あおや郷土館と連携し、青谷を中心に活躍した名石工の尾崎六郎兵衛氏（川六）が手掛けた石造物の写真パネルで展示した。 会場：西藏
	高砂屋パネル展 「鳥取市文化賞受賞 者紹介パネル展」	5.1.14 ～5.2.3 (18 日間)	79	鳥取市文化賞歴代受賞者（第 1 回～第 47 回）をパネルで紹介した。 会場：西藏

区 分	事 業 名	期 間	入館(場) 者 数	事 業 内 容
	高砂屋パネル展 「元大工町のあゆみ」	5.2.4 ～5.3.26 (45 日間)	767	江戸時代後期から明治、大正時代の元大工町と大工町頭の商店街をパネルで紹介した。鳥取御城下全図と元大工町の古絵図も展示した。 会場：西蔵
	高砂屋パネル展 「尾崎放哉」	通 年 (企画展開催期間を除く)	461	尾崎放哉の生涯について年表と写真をパネルで紹介した。 会場：西蔵
	魅力アップ事業 「放哉蔵」	4.4.1 ～5.3.31 (311 日間)	2,422	東蔵を活用して、尾崎放哉の句を題材に鳥取在住の書道家が書いた作品を展示した。鳥取市街を彩る尾崎放哉句碑の立体模型と尾崎放哉の句碑の原書を展示した。 協力：放哉蔵活用懇話会 会場：放哉蔵
教育普及 啓発事業	歳時 「端午の節句」	4.4.23 ～4.6.3	299	市民の方々から借用・寄贈していただいた五月人形・鯉のぼり・鎧飾り・兜を飾った。 旧暦の 6 月 3 日まで寄贈の一部を展示した。
	歳時 「七夕」	4.7.1 ～4.8.4	225	来館者に願い事を書いていただいた短冊を竹笹に吊るして玄関へ飾った。
	歳時 「月見」	4.9.10	25	すすきと団子を飾り、来館者へすすきを提供し、抹茶を販売した。
	歳時 「冬至」	4.12.22	6	冬至の日（夜間）にヨガ教室を開催した。ヨガ終了後にハーブティーを飲みながら講師に健康の話をしていただき、お土産に柚子を提供した。 講師：らふうらヨガ 三 輪 よ し 子 氏 会場：多目的交流室（和室）
	歳時 「正月」	5.1.24	15	菊水流扇舞を披露していただき、昔ながらの正月遊び（かるた・双六・お手玉・福笑い等）を参加者に楽しんでいただき交流を深めた。 出演：菊水流 代 表 石 井 千 恵 子 氏 会場：多目的交流室（和室）
	歳時 「節分」	5.2.3	50	柊にイワシの頭を刺したものを玄関入口両側に設置し、来館者へ福豆を提供した。
	歳時 「ひなまつり」	5.2.18 ～5.3.5	818	市民の方々から借用・寄贈していただいた押絵雛・雛人形・御殿雛・土雛等を展示した。
	歳時 「高砂屋お雛様展」	4.3.5 ～4.4.3	323 (内 4 年度 30 人)	高砂屋に寄贈していただいた押絵雛、雛人形、御殿雛、土雛等を 2 階の各部屋に一部展示した。
		5.3.7 ～5.4.16	327 (3 月末現在)	高砂屋に寄贈していただいた押絵雛、雛人形、御殿雛、土雛等を 2 階の各部屋に一部展示した。

区 分	事 業 名	期 間	入館(場) 者 数	事 業 内 容
	イベント事業 「自分だけのハーブ ティーづくり体験」	4.11.6	8	おすすめのハーブの種類や飲み方、自分にあ ったオリジナルのブレンドの作り方を学びな がらハーブティーづくりを体験した。 協力：Love Beau-Tea 紅茶&ハーブティーのお店 若 光 紗 世 氏 会場：喫茶室
	イベント事業 「昔話を語る会」	5.3.2	20	昔話や手遊びなどを通して参加者と交流を深 めた。 協力：中 嶋 須 美 子 氏 会場：多目的交流室（和室）
	秋の展示・イベント 「4 館連携スタンプ ラリー」	4.9.10 ～4.12.11	738	参加者に楽しみつつ、当財団施設の活動を知 ってもらう機会として実施した。財団施設で 利用できるお買い物券を発行し、財団施設へ のリピーター増加に寄与した。 会場：鳥取市歴史博物館 鳥取市因幡万葉歴史館 仁風閣 城下町とっとり交流館
施設貸与 事 業	家財蔵 「堀 美佐 個展 ～なぞって、たしか める～」	4.3.24 ～4.5.29	383 (内4年度 329人)	市民ギャラリーとして貸し出した。 主催：堀 美 佐 氏
	家財蔵 「押し花の世界～西 根朋子 Collection」	4.6.4 ～4.8.31	390	市民ギャラリーとして貸し出した。 主催：西 根 朋 子 氏
	家財蔵 「Washi to watashi to 因州和紙と写真」	4.11.23 ～4.12.25	157	市民ギャラリーとして貸し出した。 主催：西 村 規 子 氏
	多目的交流室	通 年	1,943	地域の会議・ヨガ教室・イベント利用に貸し 出した。
関連物品 販売事業	商品販売事業	通 年	—	歳時はがき、黒文字、包装用箱などの城下町 とっとり交流館オリジナルグッズの販売を行 った。
	喫茶事業	通 年	—	来館者及び地域住民の憩いの施設として喫茶 業務の提供を行った。
	委託販売事業	通 年	—	民・工芸品、染織品、木工品などの販売を行 った。
	自動販売機設置事業	通 年	—	自動販売機を設置しコーヒー、ジュースの販 売を行った。

(2) 利用状況

(単位：金額－円)

区 分		来館者	施 設 利 用					小計	合計
			和室	板の間 (大)	板の間 (小)	茶室	納戸		
人 数	有 料	—	397 (51 件)	1,040 (164 件)	344 (76 件)	—	14 (4 件)	1,795 (295 件)	人 6,300
	無 料	4,357	67 (5 件)	58 (5 件)	14 (3 件)	4 (2 件)	5 (2 件)	4,505 (17 件)	
金 額		0	36,660	116,520	76,270	0	4,560	234,010	234,010

財団広報事業

(1) 実施事業

区 分	事 業 名	期 間	入館(場) 者 数	事 業 内 容
全 施 設 共 通	ホームページ運用・ 保守・管理	通 年	—	各施設の展覧会・イベント等の情報を適宜追加・更新し、最新情報を提供するとともに、ホームページの保守・管理を行った。
	各種広告	通 年	—	日本海新聞、高速道路サービスエリア・道の駅、鳥取駅前地下道など各広報媒体を活用して施設の PR 活動を行った。
	各種協賛	通 年	—	鳥取市出版文化賞や池田家墓所写真コンクールなどの展覧会、イベントへの協賛を行った。
	フェイスブック運用・管理	通 年	—	財団各施設の公式フェイスブックページを開設し、展覧会やイベントの告知等、施設情報をリアルタイムに発信した。
	YouTube 動画の制作・配信	通 年	—	YouTube 動画を製作し、「鳥取市文化財団ちゃんねる」を開設し配信した。財団ホームページから動画が閲覧できるように改修を行った。
	鳥取市商店街活性化事業「みんながいみっけ！」への協力	4.11.19 ～4.12.4	279	「街歩きスタンプラリーの管理運営」 スマホ対応のスタンプラリーアプリを用いて、各協賛店舗・イベント会場に設置してある QR コードを読み取りスタンプを取得した。スタンプの取得数に応じ景品進呈や鳥取民藝品が当たる抽選会への参加を可能とした。 総スタンプ取得数 1,967 個 抽選会応募者数 168 人 主催：新鳥取駅前・太平線通り商店街活性化事業実行委員会 会場：新鳥取駅前商店街 太平線通り商店街
		4.11.19 ～4.12.4	販売冊数 1,727 冊	「えきまえ古本市の管理運営」 50 人限定で古本の出品を募集し、出品者の設定した価格により販売支援を行うとともにイベントの運営管理を行った。売れ残った古本は全て出品者に返却した。また、本年は会場を新名称となった丸由百貨店で開催し相乗効果を図った。 主催：新鳥取駅前・太平線通り商店街活性化事業実行委員会 会場：丸由百貨店 5 階トリプレイス
		4.11.20	26	「手づくり屋台村の管理運営」 「えきまえ屋台村」内のイベントとして、「和本づくり」、「因州和紙くるみボタンづくり」のワークショップを実施した。 主催：新鳥取駅前・太平線通り商店街活性化事業実行委員会 会場：バードハット

博物館等活用教育プログラム策定事業

(1) 実施事業

区 分	事 業 名	期 間	入館(場) 者 数	事 業 内 容
全 施 設 共 通	博物館等活用事業	通 年	—	博学連携プロジェクトチームと連携し、各小・中学校に学習指導要領に基づいたプログラムを提供することで鳥取市文化財団の博物館等施設の利活用を行った。 利用実績（バス賃借助成事業利用） 鳥取市立小・中学校 8校 221人
	博学連携だよりの発行	年 2 回	—	財団各施設の展覧会やイベントをPRするとともに、博物館資料や郷土の歴史、博物館等の活用方法などを紹介した。 市内全小・中・高等学校及び教育委員会並びに公民館などに配布した。
	はくがくニュースの発行	年 4 回	—	「博学連携だより」を補完し、より細かく迅速に財団各施設のニュースを届けることを目的に制作・発刊した。施設を訪れた職員及び児童・生徒の感想などを掲載することで双方の連携を図った。

【公益目的事業 2】

鳥取市埋蔵文化財センター

(1) 埋蔵文化財発掘調査等の受託

遺跡名	原因者	調査内容	契約額(円)	遺跡所在地等
鳥取市内遺跡 発掘調査事業	鳥取市	調査面積 194.51 m ² 秋里遺跡 ほか 11 遺跡 整理・報告書作成業務	7,634,534	鳥取市域試掘調査
発掘調査資料 整理事業	鳥取市	資料整理	3,663,580	市内既発掘調査諸記録 の整理
善田傍示ヶ崎遺 跡発掘調査事業	鳥取県土整備 事務所	整理・報告書作成業務	6,224,220	青谷町善田地内 露谷川河川改修事業
良田古墳群 発掘調査事業	鳥取県土整備 事務所	整理・報告書作成業務	3,293,689	鳥取市良田地内 県道鳥取鹿野倉吉線道 路改良事業
奥谷深田遺跡 発掘調査事業	八頭県土整備 事務所	整理・報告書作成業務	4,501,353	八頭町奥谷地内 私都川河川改修事業
布勢遺跡発掘 調査支援事業	鳥取市	調査面積 97.3 m ² 整理・報告書作成業務	3,447,672	鳥取市布勢地内 個人住宅建設事業
	合 計	調査面積 291.81 m ² 発掘調査資料整理業務 報告書作成業務	28,765,048	

(2) 鳥取市埋蔵文化財センター管理運営補助事業

事業名	受託先	事業内容	交付額(円)
埋蔵文化財発掘調査管 理運営補助	鳥取市	・埋蔵文化財に関わる発掘調査事業の立案、 管理 ・埋蔵文化財に関わる資料の保存・整理 ・埋蔵文化財の公開、活用、教育普及活動	2,386,000

(3) その他事業

① 資料調査等受け入れ・資料貸出等対応

機 関 名	来所 者数	来所日 貸出期間	業 務 内 容
鳥取県埋蔵文化財センター	1 名	4.4.13	桂見・古海・服部古墳展示遺物返却
	1 名	4.6.2	古郡家・西大路土居遺跡土器貸出
島根県古代文化センター	1 名	4.7.6	須恵器資料調査リストの確認
	1 名	4.8.18～4.8.23	円護寺・六部山・横枕ほか須恵器資料調査

機 関 名	来所 者数	来所日 貸出期間	業 務 内 容
東京都大田区立郷土博物館	1 名	4.7.14	美和、古海、横枕古墳ほか勾玉 16 点貸出
	1 名	4.11.10	美和、古海、横枕古墳ほか勾玉 16 点返却
出雲市博物館	1 名	5.1.18	倭文 6 号墳小札(頬当ほか)調査
	1 名	5.1.27	倭文 6 号墳小札(頬当ほか)貸出
奈良文化財研究所	2 名	4.12.9	大坪イカウ松遺跡遺物調査
鳥取大学	3 名	4.10.25	桂見遺跡・古海遺跡縄文土器調査
	2 名	4.11.9 4.11.15	六部山・横枕古墳群玉調査
鳥取県教育委員会 文化財課	1 名	4.11.30	桂見 2 号墳鉋出土状況原図の確認
	1 名	4.12.13	桂見 2 号墳遺構図・写実実見確認
	1 名	4.12.20	桂見 2 号墳画像データ 13 枚貸出
鳥取県青谷上寺地遺跡 整備室	1 名	4.8.8	1976 年調査桂見遺跡コンテナ量の確認
鳥取市歴史博物館	1 名	4.6.1	松原 1 号墓・面影山 90 号墳玉画像利用
	1 名	4.8.4	広岡・六部山・西大路土居遺跡玉貸出
	1 名	4.8.9	広岡・六部山・西大路土居遺跡玉返却
	1 名	4.11.22	河原展 郷原古墳群資料調査
	1 名	4.12.13	河原展 山手遺跡群出土遺物、分布図の調査
	2 名	5.1.4	河原展 郷原古墳群土器、山手石鏃、佐貫遺跡 土器貸出
	1 名	5.1.25	河原展 高福古墳出土壺引き取り
	2 名	5.3.24	河原展 資料返却
鳥取市あおや郷土館	1 名	4.12.20	善田傍示ヶ崎遺跡写真・遺構切取り展示物の 調査
	2 名	5.1.31	善田傍示ヶ崎、大坪イカウ松、大坪大縄手遺物 の調査
	2 名	5.2.14	善田傍示ヶ崎、大坪イカウ松、大坪大縄手資料 貸出
	1 名	5.3.29	ひおきだに展 資料返却